

第 14 回アジア大陸射撃選手権大会派遣選手について

本日 8 月 2 日までに実施された予選会（計 4 回）の結果は、次の通りです。

（成績及び順位表は、別添 1 及び 2）

また、2019 年第 14 回アジア大陸射撃選手権大会の派遣基準点をクリアした選手は、下記の通りです。

トラップ女子 : 中山由起枝選手、大前有希選手
トラップ男子 : 該当選手なし
スキート女子 : 石原奈央子選手、折原梨花選手
スキート男子 : 丸山和成選手、井川寛之選手

※今後の予定について

本会は東京オリンピックにおいて、過去最大で最高のメダル獲得もしくはファイナル出場をかけ、アジア大陸選手権に向けて「特別強化チーム」を発足致します。上記予選会結果を踏まえ、11 月開催のアジア大陸選手権大会の派遣選手が特別強化チームの中から選考されます。

限られた予算の中で大きな目標を達成すべく、強化委員会はこのような方針をとる決断に至りました。対象となる選手や関係各位におかれましては、本協会の置かれた状況と、東京オリンピックに向けて担う重大な使命につきまして、ご理解とご協力を何卒お願い致します。

トラップ男子については、国内の MQS 保持者が大山選手 1 名のみであることから、9 月から 11 月にかけて予定していた 3 回の代表選考会は中止といたします。これに伴いアジア大陸選手権につきましては、派遣基準点をクリアしておりませんが大山選手を特別強化チームに指定し、同時にアジア大陸選手権派遣選手と決定致します。よって「特別強化チーム」の編成およびアジア大陸選手権派遣選手は以下の通りであります。

	トラップ	スキート
女子	中山由起枝 大前有希	石原奈央子 折原梨花
男子	大山重隆	丸山和成 井川寛之

なお、本年 4 月 25 日本会 HP 発表の通り、従来の「ナショナルチーム」、「強化指定選手」、及び「強化育成選手（但し、25 歳以下は除く）」は、2019 年 8 月 2 日をもってその指定を解除致します。

一般社団法人 日本クレイ射撃協会
強化委員長 及川悦郎